

土砂災害から命を守るために

土砂災害がもたらす被害

大規模な土砂災害が発生すると、人命や財産に大きな被害をもたらします。令和7年12月31日までの全国の土砂災害発生件数は、578件にも上ります。市域の約75%が森林が占めている、当市でも、いつ土砂災害が発生してもおかしくありません。



避難することの大切さ

こうした土砂災害から命を守るためには、発生する前の「**早めの避難行動**」が何よりも大切です。

避難を判断する際の1つの基準に、「**土砂災害警戒情報**」があります。この情報が発表され、その後も激しい降雨が予想される場合は、市から避難情報が発令される可能性がありますので、早めの行動をお願いします。

警戒レベル	避難情報の種類	とるべき行動
1	早期注意情報	災害への心構えを高める
2	土砂災害注意報	自らの行動の確認 避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど
3	土砂災害警報 (高齢者等避難*)	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者以外の方も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備や自主避難をする。
4	土砂災害危険警報 (避難指示*)	危険な場所から全員避難 台風等により暴風が予想される場合は、暴風が始まる前に避難を完了させる。
~~~~~警戒レベル4までに必ず避難~~~~~		
5	土砂災害特別警報 (緊急安全確保)	命の危険 直ちに安全確保！ 既に安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。

※( )カッコ内は、市から防災行政無線や緊急速報メールで避難をお伝えする内容となります。

### 防災情報の伝達について

飯能市ではさまざまな情報伝達手段を使用し、市民の皆さんへ情報発信しています。

#### ◆飯能市メール配信サービス

右の二次元コードを読み込んで entry@hannocity.jp へ空メールを送信してください。



#### ◆飯能市ホームページ

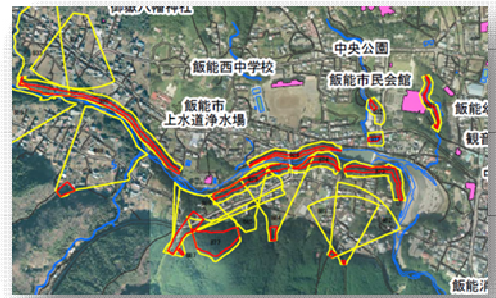
市ホームページ内に防犯・防災情報を掲載しています。



## どんな準備をしたらいいの？

### ①住んでいる場所や地区が土砂災害の危険区域に指定されているか確認する

「土砂災害ハザードマップ」等で確認し、お住まいの地区の危険な場所を把握しておきましょう。



土砂災害警戒区域図

### ②雨の降り方に注意する

大雨警報や土砂災害警戒情報などに注意しましょう。気象庁のホームページやテレビ、ラジオ等で確認し、発表された場合には早めに避難の準備をして下さい。

### ③土砂災害の前兆現象に注意する

土砂災害が発生する前には、多くの場合何らかの前兆現象が発生します。山鳴りや異常な臭い、木の裂ける音、川の濁りや水の増減など、普段と違う現象に気づいたら、いち早く避難してください。合わせて、お近くの地区行政センター、または防災危機管理課までご連絡ください。

### ④避難方法や場所をあらかじめ決めておく

安全かつ迅速な避難を行うために、あらかじめ避難する方法や避難場所を地域で話し合っ決めておきましょう。防災危機管理課や地区行政センターにもご相談ください。

※市の指定避難所へ行くことだけが避難ではありません！

- ・ 近隣の堅固な構造物への避難
- ・ 建物の2階以上、崖から最も離れた部屋へ移動・・・なども、有効な避難方法です。

## 今回の訓練の想定雨量

今回の土砂災害訓練では、飯能市内各地で時間雨量 30mm 以上の雨が降ることを想定します。これは、バケツをひっくり返したような雨によって視界がかなり悪くなり、土砂災害が発生しやすい状況です。当日は“**激しい雨**”をイメージしながら訓練に参加してみましょう。

**注意すべき雨！**

1時間雨量 (mm)	10以上～20未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上～
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感、恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元が濡れる	傘をさしても濡れる	傘をさしても濡れる	傘は全く役に立たなくなる	
屋内	雨の音で話し声が良く聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて	—	ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時に水膜が生じブレーキが効かなくなる	車の運転は危険	
災害発生状況	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる。	山崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。	土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。	大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。

【問合せ先】

飯能市防災危機管理課 042-973-2723